

看護学雑誌 第55巻 総目次

1991年1-12月

(表示は、題名：筆者名、号数、開始ページ)

●特集

院内看護業務を点検する

院内看護業務改善のポイント：

阪口桂子・新島とみ・乾啓子・吉村久美子・中木高夫，1，18.

看護業務の拡大の中での主体性と専門性 飯田裕子，1，32.

付き添いを見直す

付き添いの1日：協力／木村病院，2，114.

[座談会]患者さんのことが気になって、ゆっくり休めません：小林美恵・佐々木雅子・田村ヨシエ，2，118.

[インタビュー]付き添いを生かす教育と看護の役割——木村病院牧子総婦長に聞く，2，126.

付き添い制度の戦後史と今後の動向：看護学雑誌編集室，2，132.

いま、排便介助を問い直す

便秘に学ぶ排便の生理：西崎統，3，210.

便は雄弁に物語る：平塚秀雄，3，215.

[ドクターの床上排便体験記]患者のフン闘にさりげない愛を：馬場元毅，3，220.

排泄の援助に関する看護婦の意識の変遷——主要文献にみる床上排泄：森田チエ子・西田恭仁子，3，222.

排便-ごく当たり前の営み-を援助する専門性：川島みどり，3，229.

[ナースの床上排便体験記]“個”が尊重されるとは——入院体験から床上排泄を考える：橋本きみ，3，234.

よりよい排泄援助のために——用具の工夫と看護婦の対応：高橋郁子・成田月子・田畑美佳・井口きみ，3，236.

看護とインフォームド・コンセント

看護からみたインフォームド・コンセント論：斎藤有紀子，4，306.

[対談]看護婦は医療のコーディネーター役だ——きちんと位置づけたいインフォームド・コンセントの中での役割：吉村京子・西森三保子，4，311.

コ・メディカルからのインフォームド・コンセント——

ナースに求められているもの：岩田とき恵・小野里恵子・本多世紀代・羽石ヤス子，4，317.

[シンポジウム]知ることと癒すこと——インフォームド・コンセントをめぐる：外口玉子・向井承子・松村理司・村上陽一郎，4，322.

看護に役立つ東洋医学の方法

東洋医学と気功——その根底にある思想：津村喬，5，402.

看護に役立つツボの知識：津田昌樹，5，406.

看護婦にできる簡単なマッサージ法：矢野忠，5，416.

患者に指導している気功法——静功を中心にして：山本仁美・上斗米正代，5，422.

ナースの心の健康

[座談会]ナースのストレスをめぐる：藤枝知子・羽山由美子・川名典子・勝田誠子，6，498.

ナースのストレス——その評価と対策：保坂隆，6，506.

スタッフナースが離職に至る感情と行動のプロセス：G. L. Landstrom, D.L. Biordi, D. A. Gillies, 訳三木喜美子，6，512.

最近の看護問題に関する概観：筒井真優美，6，518.

よりよい病院給食への脱皮

変わりゆく病院給食：中山耕作，7，594.

医療の中の病院給食：阿部達夫，7，601.

おいしいものを食べてもらいたい——管理栄養士がみる病院給食：宇井美代子，7，607.

「患者給食」の窓から看護をみる：『看護学雑誌』編集室，7，611.

いま、魅力ある職業に向けて

[座談会]看護婦問題の解決に向けて、いま問うべきこと：川島みどり・山口つね子・天野正子，8，690.

看護職の地位の向上と責任ある職業をめざして——イギリスの試みから学ぶもの：寺田博，8，698.

看護婦の健康対策を考える：久繁哲徳，8，704.

もっと魅力的な職業に——内部からの叫び：牛久保美津子，8，713.

患者が心を閉ざす時

心のケアはナースが主役：保坂隆，9，786。
疎外感を感じた患者への援助：土蔵愛子，9，791。
心を開いてくれたFさんとの出会い——患者-看護者
関係を乗り越えて：綿貫成明，9，797。
患者の想い，家族の想い——自らの体験を通して考
えたこと：杉本智之，9，801。

どうする MRSA 対策

[座談会]本腰を入れた MRSA 対策を——“感染は看
護の恥”の意気込みで：相川直樹・北原光夫・広瀬千
也子，10，882。
MRSA 対策 私たちの看護部では——神戸市立中央
市民病院新生児センター：栗谷智子・堀江紀代子・
小野原千代子，10，891。
MRSA 対策 私たちの看護部では——国立療養所村
松病院：大野美佐子，10，895。
MRSA 対策 私たちの看護部では——国立東京第二
病院：伊藤京子・花幡正子・林田敏子，10，897。
MRSA 対策 私たちの看護部では——東京警察病
院：本田良子，10，901。
MRSA 対策 私たちの看護部では——国立療養所中
野病院：麻生ナミ恵・藤本芳子・安部照子・伊藤久
代・齋藤セツ子・田上和子・丹治郁子・濱野節子，
10，905。
MRSA 対策 私たちの看護部では——国立大阪病院
救命救急センター：井上真佐子・池田ひとみ・波多
江由紀子・井口幸子，10，908。

ターミナルケアにおける QOL——疼痛コントロールを中心に

疼痛コントロールと癌患者の QOL——第 84 回 医学
書院看護学セミナーより：武田文和，11，978。
終末期患者のケースカンファレンス——癌性疼痛コン
トロールを中心に：川島みどり・浅野としえ・村上
みどり・川原綾子・平松則子・木村麻里子，11，
991。

めざせ！プロフェッショナル

新人ナースへの期待——何を期待し，どうサポートす
べきか：千田敏恵，12，1074。
[座談会]プロフェッショナルめざして——ナースにな
ってからの 6 か月を振り返る：蝦名美智子・宮子あ
ずさ・根岸恵・山田紀子・相場淳子，12，1081。
[手記]私たち半年たちました——看護が光ってる！：
福田庸子，12，1090。
[手記]私たち半年たちました——“受け持ち”の落とし
穴：井上寿美，12，1091。
[手記]私たち半年たちました——看護婦になった今：
友常美由紀，12，1092。
[手記]私たち半年たちました——患者さんの入退院で
考えさせられたこと：山田紀子，12，1093。
[手記]私たち半年たちました——すわ大変！さあ大

変！：袴田晃子，12，1094。

[手記]私たち半年たちました——再会と別れ：小野実
穂，12，1095。
[手記]私たち半年たちました——若葉マークがとれる
頃：雨森絵里，12，1096。
[手記]私たち半年たちました——1 人立ちはしたもの
の：小谷野雅代，12，1097。
[手記]私たち半年たちました——1 人立ちすると忙し
くなるというジグソ：北島愛，12，1098。

●特別対談

“看護婦の問題”を語る——医師から見た看護婦，看護
婦から見た医師：橋本信也・井部俊子，1，37。

●特別記事

国際大会で得たもの——第 22 回国際助産婦連盟学術
大会に参加して：上野さよ子，1，46。
救急医療における看護婦のストレスとストレスマネー
ジメント：堤邦彦・大和田隆，2，139。
延命医学と有終医療——命の選択：日野原重明，3，
246。
国際看護理論家会議に参加して：川野雅資，8，718。
看護理論は臨床と結びつくか——臨床看護婦からみた
国際看護理論家会議：金城やす子・刑部万寿美・工
藤ゆかり，9，815。
今，問われる看護のアイデンティティ——日本看護診
断研究会設立総会に出席して：日下隼人，10，912。

●特別論文

ロジャーズ看護論のバックボーンを探る——三次元的
世界観から四次元的世界観へ：坂口千鶴，9，808。

●解説

医療法改正案 [1]——看護婦が減らされる！：大山正
夫，2，157。
医療法改正案 [2]——「医療の理念」が目論んでいるも
の：大山正夫，3，242。

●ベッドサイドの看護

患者とのコミュニケーションと患者理解：里中ヨオ子，
4，334。
外来看護における精神的ケア——人工肛門造設患者に
かかわって：藤澤玲子，5，429。
リハビリテーション施設における“飲酒”の効果：松元
徳枝・水流恵子・福留鈴子・三石久美子・酒匂寛子・
堀切豊，6，525。

●研究と報告

眼科手術における局所麻酔注射時の疼痛緩和——コー
ルドスプレー使用の試み：柴田和江・稲毛久美子・
高山友子，11，1002。
ヘルペス脳炎患者の看護——看護上の各病期でのアプ
ローチ：車谷ゆみ子・深堀千代子・水江美香・西沢

勝江・飯田咲子, 11, 1007.
頭頸部専門外来における継続看護——予後不良患者の
アンケート調査から：岩佐喜代子・武藤朝子・沢石
京子・村上紀子・松山烈子・加藤由美子, 12, 1120.

●学生の広場

化学療法を受ける患者の脱毛予防——効果的な頭皮冷
却法の考案：奥田夕美江・原澄子, 4, 329.
看護における自己客観視の有用性——シュナイダーの
カウンセラーの範疇を用いて：鈴木洋子, 7, 624.

●論考

脳死・臓器移植の問題に看護職はもっと発言を：澤田
愛子, 12, 1099.

●症状の起こるメカニズム[観察のポイント]：橋本信也

- ②⑤黄疸, 1, 4.
- ②⑥腹水, 2, 100.
- ②⑦排尿障害, 3, 196.
- ②⑧尿所見異常, 4, 292.
- ②⑨尿量異常, 5, 388.
- ③⑩甲状腺腫, 6, 484.
- ③⑪高血糖, 7, 580.
- ③⑫貧血, 8, 676.
- ③⑬出血傾向, 9, 772.
- ③⑭視力障害, 10, 868.
- ③⑮聴覚障害, 11, 964.
- ③⑯しびれ, 12, 1060.

●ケーススタディ[ナースのための心理的アプローチ]

- ②⑤「頑張っていて言わないでください」——鎮痛剤中毒から
の離脱目的で入院したCさん：保坂隆, 1, 58.
- ②⑥「脳腫瘍があるのに違いない」——精密検査を執拗に
要求するOさん：渡辺俊之・城井良子, 2, 150.
- ②⑦「俺ほど不幸な人間はいない」——突然失踪したF
君の〈思春期心性〉：黒木宣夫・小浜美恵子・安田明
子, 3, 252.
- ②⑧「言わない」し、「言えない」——小外科手術を受けた
Mさんの〈気後れ〉：内藤俊之・土蔵愛子, 4, 340.
- ②⑨「いっぱいごはんを食べれば良かった」——入院と検
査で、しょんぼりするMちゃん：村山隆志・田代ゆ
かり・長谷川恵美子, 5, 434.
- ③⑩「ねえ、おもちゃ持ってきてくれた？」——〈母子分離
不安〉と〈長期入院によるストレス〉をおもちゃに求
めたTちゃん：山根知英子・田代ゆかり・長谷川恵
美子, 6, 534.
- ③⑪「抑えてくれて安心した」——初めての手術で緊張し
て落ち着かないK君：土蔵愛子・内藤俊之, 7, 632.
- ③⑫「プレゼントは何がいい？」——新人ナースに積極的
にアタックするSさん：内藤俊之・上澤裕江・山口
浩子, 8, 726.

- ③⑬「独りで帰っていいですか？」——屋上から飛び降り
ようとしたJさん：内藤俊之・大熊裕子, 9, 822.
- ③⑭「彼女が来るまで手術は受けない」——手術直前に婚
約を破棄されたEさん：内藤俊之・島田ひろ美・蓮
田佳子, 10, 919.
- ③⑮「私も看護婦を選びます」——てんかん性性格変化の
ため看護スタッフに悪態をつくAさん：武地美保
子・関洋子・片岡修, 11, 1016.
- ③⑯「看護婦さん、何が何だか分からないよ」——病気の
自覚がないため、服薬指導が必要だったRさん：上
澤裕江・小泉道子・石井智子・内藤俊之, 12, 1128.

●看護研究のすすめ[看護情報学からのアプローチ]：

辻和男

- ①なぜ看護研究するの?, 4, 344.
- ②看護研究を始める前に, 5, 438.
- ③文献の読み方, 6, 538.
- ④研究テーマの探し方——“老人看護”を例にして, 7, 636.
- ⑤文献の信頼性, 8, 732.
- ⑥論文の書き方, 9, 826.
- ⑦統計処理とは, 10, 924.
- ⑧続・統計処理とは, 11, 1020.
- ⑨「病名」って、なに, 12, 1132.

●自己創造講座[本当の自分を求めて]：柳田正臣

- ①看護は誰のために?——過酷な現状の認識とそれを
乗り越える視点の確立, 4, 348.
- ②生命短し——花の生命は短い, 5, 442.
- ③人事を尽くして天命を待つ, 6, 542.
- ④唯物主義を超えて——物へのいとおしみを昇華して,
7, 640.
- ⑤下を向いて歩こう——上を見るより下見て通れ, 8, 736.
- ⑥何でもみんなと一緒にでは自分は死ぬ——唯一無二の
自分を大切にしよう, 9, 830.
- ⑦和して同せず——和合しても同調するな, 10, 928.
- ⑧血は水より濃い——病んで知る肉親の縁, 11, 1024.
- ⑨きょうだいは他人の始まり——競争・協同一如の交
わり, 12, 1136.

●スウェーデンからこんにちは：中間マサ子

- ①生きいきさわやか老年時代を, 4, 370.
- ②スウェーデンの中の日本, 5, 466.
- ③夏至祭のころ, 6, 558.
- ④私の健康法, 7, 656.
- ⑤未来を担う子供たち, 8, 752.
- ⑥私の入院体験, 9, 848.
- ⑦文化の秋, 10, 946.
- ⑧あの日の出来事, 11, 1040.
- ⑨男女平等と女性たちの言い分, 12, 1144.

●あした天気にしてあげたい[わたしの救急奮闘記]:

中村恵子

- ①忙中に“感”あり, 4, 374.
- ②“我慢”と“対決”の日々, 5, 470.
- ③壊れた心の波紋, 6, 562.
- ④幼な心の絆と輝き, 7, 660.
- ⑤熱く渴いた日ざし, 8, 756.
- ⑥甦れ, 鼓動, 9, 852.
- ⑦見えない糸に繋がれて, 10, 950.
- ⑧黄泉の使者を引きとめて, 11, 1044.
- ⑨報われた努力, 12, 1148.

●のんちゃんの でこぼこ MY ロード: 堀内園子

- ①わくわく病棟見学の巻, 4, 376.
- ②病棟実習胸騒ぎの予感の巻, 5, 472.
- ③山盛り不吉な実習初めの巻, 6, 564.
- ④ほのぼの接近遭遇'91の巻, 7, 662.
- ⑤実習レポート 曇りのち晴れの巻, 8, 758.
- ⑥探しものはナンですかの巻, 9, 854.
- ⑦夢うつつ, “看護”どっぷり長い夜の巻, 10, 952.
- ⑧E.T. すぎたらべらんめエの巻, 11, 1046.
- ⑨メソメソ今年の X' マスの巻, 12, 1150.

●ブッツン看護婦物語

- ⑤職業選択の自由とハテシナク戦う第5話, 1, 92.
- ⑥せんせい, 今夜も(アリガト一)³の第6話, 2, 188.
- ⑦さらば愛しき人よ, 思い出とともに第7話, 3, 286.
- ⑧一心不乱の日々に一喜一憂する第8話, 4, 380.
- ⑨神よ, スチャラカ婦長に天誅あれの第9話, 5, 476.
- ⑩おてんと様も何とな〜く東に沈む第10話, 6, 568.
- ⑪たまには愛と涙と感動の第11話, 7, 666.
- ⑫うふふ♡エッチな話はあのねのねで第12話, 8, 762.
- ⑬気はなが〜く, 心はま〜るくの第13話, 9, 858.
- ⑭彼女が白衣を脱いだときの第14話, 10, 956.
- ⑮今日も元気で病院カッポの第15話, 11, 1050.
- ⑯泣いた日もある恨んだことの第16話, 12, 1154.

●忍冬のように[私が生きているということ]: 水上學

- ⑩看護婦も人間です, 1, 74.
- ⑪看護婦が患者になった時, 2, 170.
- ⑫3度目の人生設計立て直し——大腿骨骨頭壊死と診断されて, 3, 268.
- ⑬見る側からのメッセージ, 4, 366.
- ⑭病室内のドラマ, 5, 462.
- ⑮言葉の重み, 6, 554.
- ⑯夜勤専門看護婦として, 7, 652.
- ⑰縁と援助の中から, 8, 748.
- ⑱病人として, 看護婦として, 9, 844.

●思い出すけっち[あの人あの時あの言葉]

- ②⑤ハーター先生の教え: 山崎カツエ, 1, 62.

- ②⑥Nさんと2人の“妻”: 高橋シュン, 2, 168.
- ②⑦終戦前後を体験して: 税所ツヤ, 4, 364.
- ②⑧看護の改善に尽くした日々: 吉田浪子, 5, 460.

●こんな時のカウンセリング: 白井幸子

- ②②右足を切断した後, 生きる気力を失った青年への対応, 1, 70.
- ②③告知に続くもの——死を覚悟したSさんとの会話, 2, 146.
- ②④家族とのトラブルが生じた時, 3, 256.

●看護 ザ わーど: 聞き手/ワット隆子

- ⑩⑩ Sattie Sharkey さん(アイルランド), 1, 78.
- ⑩⑪ Kumiko Kazahaya Cross さん(アメリカ), 2, 174.
- ⑩⑫ Judy A. Day さん(アメリカ), 3, 272.

●それいけ! フレッシュナース[3階病棟の12か月]

- ②②問題患者だらけ?: 勝田仁美・藤田梯子・西元勝子, 1, 82.
- ②③ものには値段があるのです: 谷端千代美・藤田梯子・西元勝子, 2, 178.
- ②④もう新人じゃない!: 山本絹子・藤田梯子・西元勝子, 3, 276.

●心をつなぐ虹の橋: 芹沢茂登子

- ⑩⑩ 医者と患者と看護婦と, 1, 86.
- ⑩⑪ヨーロッパ老人福祉見学ツアーで見たもの, 2, 182.
- ⑩⑫高齢化社会をしなやかに生きる, 3, 280.

●続・医のなかの想い[ドクター“のぞみ”の院内日誌]: 小笠原望

- ⑩⑩だから医者はやめられない, 1, 88.
- ⑩⑪付き添いのいる風景, 2, 184.
- ⑩⑫「すこぶるつき」の元気で, 3, 282.

●いたいものつらいのとんでいけ〜[みつこさんの闘病絵日記]: ふくしまみつこ

- ③③“死”ってナーニ!?, の巻, 1, 90.
- ③⑤続・“死”ってナーニ!?, の巻, 2, 186.
- ③⑥いたいものつらいもどんと来い! の巻, 3, 284.

●スウェーデン発トナカイ通信: 田中光三

- ①①タルバッケンのクリスマス, 2, 164.
- ①②北欧の聖夜をご存知ですか, 3, 264.

●より良い終焉を求めて[国立療養所松戸病院 PCU 病棟の取り組み]

- ①①[座談会]PCU 病棟開設当時を振り返って: 川尻光子・神谷成子・富野多津子, 10, 938.
- ②②[ケースカンファレンス]1日1日の重さを教えてくれたNさん——卵巣腫瘍末期のNさんと看護チー

ムの死に対する思いのズレ：吉田喜久子・新井喜代子・富野多津子・永田伸子・梅田睦子・大田久子，11，1034.

③[ケースカンファレンス]死の直前まで苦痛にさらされたKさん——キーパーソン不在のため家族の意思統一が取れず，振り回されてしまった看護チーム：三橋ミエ・鈴木雅子・塚原和代・吉田喜久子・梅田睦子，丸口ミサエ・大田久子，12，1106.

●BOOK REVIEW

心病める人たち——開かれた精神医療へ(石川信義著)：長谷川よし子，1，66.

患者教育のポイント——アセスメントから評価まで(Barbara McVan 他編，武山満智子訳)：伊須田栄子，1，67.

自立と共生を語る——障害者・高齢者と家族・社会(大江健三郎・他著)：井部俊子，2，162.

感覚はシングル(猿橋聖美・宮子あずさ著)：大倉貴子，2，163.

母性の心理社会的側面と看護ケア(新道幸恵・他著)園生陽子，4，363.

クリニカルナースィング(全17巻)①看護診断——診断分類の理論的背景と診断名一覧，ほか(石川稔生・他監訳)：松本光子，5，458.

訪問看護ハンドブック——67のQ&A(山崎摩耶著)：坪塚陽子，5，459.

臨床看護研究の進歩 Vol.2：澤井映美，6，552.

看護診断にもとづく精神科看護ケアプラン(J.M. Schultz, S.L.Dark 著，田崎博一他訳)：神郡博，6，553.

イラストでみる手術体位の基本(J. M. Anderton 他・著，一柳邦男訳)：武内留美子，7，650.

医者が癌にかかったとき(竹中文良著)：ワット隆子，8，746.

それいけ！フレッシュナース——プロへのチェックポイント 25(西元勝子監修)：加藤光宝，9，840.

Take it easy！臨床実習——看護婦さんってステキ！(加藤光宝著)：木下元子，9，841.

看護過程ハンドブック(P. W. Hickey 著 兼松百合子・数間恵子訳)：菊地登喜子，10，1031.

人間科学としての看護学序説——看護への現象学的アプローチ(高橋照子著)：小林重美，11，1031.

統計学者としてのナイチンゲール(多尾清子著)：勢川留美子，12，1140.

女・老いをひらく(高齢化社会をよくする女性の会編)：芹沢茂登子，12，1141.

●新刊紹介

「ほけ老人の生活と対応」/「老後・昨日，今日，明日」/「訪問看護はおもしろい」，1，68.

「死の臨床」/「Dr. HAMABE の病棟こぼれ話」/「地域の看護ニーズと保健婦活動」，3，263.

「看護——生きられる世界の実践知」/「性ぬきに老後

は語れない——続・老年期の性」/「専門職ボランティアの可能性と課題」，4，362.

「ふれあいの医療ガイド」/「動かぬ土」/「老いの交響詩」，7，651.

「私は肝移植で救われた」/「いのち輝く——闘病記100冊から学ぶ」/「ほけとたたかう」，9，842.

「そしてエイズは蔓延した(AIDS)」/「『寝たきり』老人はつくられる——寝たきり大国からの“脱”処方箋」/「健やかに老いる——さわやか健康問答」，11，1032.

●グラフ

第22回 ICM 学術大会開かれる——「助産婦からの贈物—愛・技・知」をテーマに，1，10.

和漢診療部のナースたち——富山医科薬科大学附属病院・和漢診療部を訪ねて，2，106.

四季折々の詩，聴かせてあげたい——東札幌病院とボランティアグループ「いずみ」との“共生”，3，202.

もっと現場で実習したい——坂総合病院の冬休み看護学生実習，4，298.

温泉とリハビリと看護のコンビネーション——リハビリ看護の充実をめざす長野県厚生連・鹿教湯病院，5，394.

鐘紡記念病院完成——新時代へ対応すべく生まれ変わった総合病院，6，490.

調理師，ベッドサイドをゆく——きぬ医師会病院の「当たり前」の大英断，7，586.

看護の心と技術を伝えたい——業務改善に日夜取り組む公立富岡総合病院看護部，8，682.

看護婦が“看護”をする——札幌麻生脳神経外科病院のナーシングケア，9，778.

東洋医学との融和をめざす明治鍼灸大学附属病院，10，874.

職員もより健康で豊かに——体育館，プール，テニスコートを備えた深谷赤十字病院，11，970.

オレ，そんないい男じゃないよ——聖ヨハネ会桜町病院ホスピスの患者さんたち，12，1066.

●SCOPE

もう我慢できない!!——看護婦は21年ぶりにストで立ち上がった，1，52.

90年代，ターミナルケアのあり方は？——第24回死の臨床研究会に終末期医療の行方を展望する，2，144.

シンポジウム「知ることと癒すこと——インフォームド・コンセントをめぐる」開かれる，3，260.

ブラジルから日本の看護を学びにきた佐藤美紀さん，4，352.

MRSA 感染対策に迅速な対応を——第6回日本環境感染学会開かる，5，452.

がん看護の専門性を問う——第5回日本がん看護学会開かる，5，453.

問われる日本の看護婦の地位と労働条件——看護婦の

地位と役割に関する国際シンポジウム開かる, 5, 454.

期待される看護師の入職——東京医科歯科大学医学部附属病院看護部の新採用者オリエンテーションより, 6, 546.

実践段階に入った POS——第 13 回 POS 研究学会開かれる, 6, 548.

看護の未来は“輝かしい”——在宅看護研究センター設立 5 周年記念シンポジウム「在宅看護を語り合う」開かれる, 6, 550.

国民に看護への理解を呼びかける——「看護の日」「看護週間」制定記念式典開かれる, 7, 644.

私たちもお手伝いしたい——あけぼの会「乳がん無料相談室」に 7 人の看護婦が参加, 7, 646.

港の見える丘の音楽会——心が疲れていたり, 心の悩みがある時のために, 8, 740.

看護理論の 4 巨匠東京に会する——第 4 回国際看護理論家会議開かる, 8, 742.

看護マンパワー確保に向け決意も新たに——日本看護協会通常総会開かる, 8, 747.

日本看護診断研究会設立総会開かれる——日本の看護の実情に合った看護診断分類を, 9, 834.

バイオエシックスの現在と未来を考える——早稲田大学国際バイオエシックスシンポジウム開かれる, 10, 932.

精神看護の確立に向けて——第 1 回精神保健看護学会設立総会・学術集会開催, 11, 1014.

待たれる在宅癌治療の環境整備——第 2 回在宅癌治療研究会開かる, 11, 1015.

老いの“青い鳥”は自ら探し求めるしかない——第 10 回女性による高齢化社会シンポジウム, 12, 1124.

「闘病の社会化・死の社会化」の時代の中で——第 17 回医療と教育に関する国際セミナー, 12, 1125.

在宅でこそ, その人らしく——公開講座「在宅ケアの真髄を求めて」開かれる, 12, 1126.

看護婦不足に大胆な発想を——第 33 回全日本病院学会シンポジウム, 12, 1127.

●ズームイン

患者さんを“○○様”と呼ぶ病院を訪ねて, 1, 54.

訪問看護に取り組み始めた滝川市立病院, 2, 154.

たゆみない看護の向上のために——坂総合病院の看護婦教育研修制度の実践, 4, 356.

保育園に働く看護婦たち——子供の健康を担う専門職として, 5, 446.

ナースの休憩室が広がったよ——ナースのメンタルヘルスケアを配慮・北里大学病院救急救命センター, 6, 530.

ゆとりある, 生き生きした看護をめざして——自己改革で数々の成果を上げる公立富岡総合病院看護部, 8, 722.

看護の力を証明——札幌^{あざぶ}麻生脳神経外科病院看護部, 9, 819.

看護記録——もっと簡単に書けないのか?——東北公済病院 POS 記録委員長小長根恵美子さんに聞く, 9, 836.

病院を変えるのはフローティングナースだ!——病院全体の質の向上をめざして, 10, 916.

「患者の衣食住を整える」看護の基本を实践——患者サービスに取り組む萩原中央病院, 11, 1028.

緩和ケア病棟にメロディが流れる——国立療養所松戸病院第 5 病棟ミニコンサート, 12, 1112.

●NEWS

第 23 回日本医学会総会開かれる——数多く討議された看護の問題, 7, 618.

●TOPICS

救護活動に“看護”の原点をみる——クルド人難民救済医療活動に参加して: 小原真理子, 12, 1114.

●PROFILE

[Soo Downe] ICM 大会に来日した英国のラディカル・ミッドワイフ——「助産婦は女性を味方にしなければ」, 1, 69.

[吉武輝子]「看護の日」制定を呼びかけた——「人間として成熟する機会が奪われていることが怖い」, 2, 161.

[加藤シヅエ] 1990 年エイボン女性大賞受賞——「物事に感謝しなくちゃ, 行動は始まらないですよ」, 3, 261.

[曾根トシ] 家族の健康相談室「まほろにい」を開設した——「私たちのしていることは心の処方箋ですね」, 4, 361.

[寺田富子] 開業鍼灸師として地域看護に取り組む——「東洋医学には看護の心がいっぱいあります」, 5, 457.

[芹沢茂登子] グイヤル相談 20 年のベテランが語る——「看護婦の皆さん, 困難な状況でも働き続けて欲しい」, 6, 551.

[稲岡文昭] 精神保健看護学会設立準備に奔走する——「自由に語り, 学び, 実証し合う精神看護の学会を」, 7, 649.

[ローズマリー・R・パースィ] 第 4 回国際看護理論家会議を東京で開催——「今は, 出揃った看護理論を検証し, 実践に応用する段階」, 8, 744.

[樋口康子] 第 4 回国際看護理論家会議準備委員会代表——「見えないものを見えるようにできる人を育てたい」, 8, 745.

[松木光子] 日本看護診断研究会の世話人代表——「看護診断は, よい看護を提供するための手段です」, 9, 839.

[山下美根子] Wisconsin 大学で看護学博士号を取得——「日本とカナダの“看護”の架け橋になりたい」, 10, 937.

[林貴恵子] 滝川市保健センター“看護専門員”——「市

民の皆さんの要求にスムーズに応えられるようにしたい」, 11, 1033.
[小原真理子]クルド人難民キャンプで救護活動にあたった日本のナース——「看護は一方的に与えることではありません」, 12, 1143.

●言いたいフォーラム

Sさんの手紙を読んで思い出したこと：小野寺信子, 1, 94.
患者の死の周辺：石田恵美子, 1, 94.
結婚も看護婦を続ける転機：吉村宏子, 1, 95.
ニード論中心の看護過程批判：土井聡子, 2, 190.
看護理論は泣いている：森本加代子, 2, 191.
日本は福祉先進国か——ニューヨークの老人ホームから：吉田冬子, 4, 382.
人の死：山崎真理, 4, 383.
今, 考える私の看護：石川芳江, 5, 478.
いやな感じ：佐藤絢子, 5, 478.
医療法改正案に大きな関心を持つ：大崎由良, 5, 479.
院内看護業務について——自分の入院体験から：井上由美, 6, 574.
ナイチンゲール『看護覚え書』——その偉大さを改めて知る：村上ひろみ, 6, 574.
痴呆性老人を家族に持って：斎藤雪子, 6, 575.
看護婦とはそれほど魅力ある職業なのか：鹿野卓子, 7, 668.
病棟での卒業おめでとうコンサート：野村光子, 7, 668.
看護婦さんって健康?：森村加代子, 7, 669.
母親として, 主婦として：重村富士子, 8, 764.
外来における診療補助業務を考える：山盛久美代, 8, 764.
「看護の日」によせて：村上美幸, 8, 765.
いつも心に響くものを持っていますか：堀江三恵子, 9, 860.
看護婦を目指す私：小林治子, 9, 861.
白衣の天使なんて言わないで：村上美幸, 10, 958.
日頃の看護を思う：尾台安子, 10, 959.
社会行動は習得されるもの——米国アラバマ州より：阿部俊子, 11, 1052.
もっと学べる場を：本田恵子, 11, 1053.
本当の自分を求めて：梅里妙子, 11, 1053.
看護におけるインフォームド・コンセント——体験を通して考えたこと：尾台安子, 12, 1156.
前近代的な個人病院の世界：鈴木知子, 12, 1157.

●モニターだより

もっと看護業務をアピールしてほしい：福山順子, 6, 570.
学生の立場から看護業務を考える：渡辺理恵, 6, 570.
医師と看護婦は本当に車の両輪か：大崎由良, 6,

570.
付き添いさんと良い関係を：林さとみ, 6, 572.
見失わないでほしい看護婦本来の役割：小番美幸, 6, 572.
あらためて付き添いさんと看護婦の関係を考える：土井聡子, 6, 573.
ADLの援助を見直すよい機会：上谷いつ子, 7, 670.
看護婦に“母親”を求める前にすべきこと：土井聡子, 7, 670.
改めて考えさせられた看護の質：角田亮子, 7, 671.
インフォームド・コンセント以前の問題：松本暢子, 8, 766.
患者を支える立場からインフォームド・コンセントを考える：伊深登志子, 8, 766.
インフォームド・コンセントと病名告知：梅里妙子, 8, 767.
東洋医学の方法を自宅療養に生かして：井上由美, 9, 862.
ツボやマッサージ法を学ぶチャンスに：伊深登志子, 9, 862.
スウェーデンと日本の福祉：大崎由良, 9, 862.
初めて知った保育園に働く看護婦：重村富士子, 9, 863.
ナースのストレスは労働条件に起因：野村光子, 11, 1054.
ゆとりある看護を求めて：井上由美, 11, 1054.
「すべての根源は自分自身」に啓発された：村上美幸, 11, 1055.
現実と理想のギャップの中で：深海由子, 11, 1055.
ようやく看護婦の時代に：伊深登志子, 12, 1158.
やはり魅力ある看護婦：小林陽子, 12, 1158.
無資格者導入で解決しないで：松本暢子, 12, 1159.
看護教育の統一化が必要：深海由子, 12, 1159.

●われらカンゴ族

清野恭子さん, 磨起子さん, 1, 1.
三上和子さん, 川田美和さん, 小竹法子さん, 2, 97.
山谷真由美さん, 関場優香さん, 3, 193.
有元佳子さん, 規子さん, 理子さん, 4, 289.
黒崎淑子さん, 明子さん, 5, 385.
嘉野奈美子さん, 真知子さん, 6, 481.
利根川みち子さん, 澄子さん, 菅野房子さん, 7, 577.
佐々木恵子さん, 幸子さん, 8, 673.
木須孝子さん, 佐藤隆之さん, 9, 769.
立川市三さん, ヒメさん, 雅一さん, 10, 865.
野地せつ子さん, かほるさん, 加藤よし子さん, 11, 961.
中村美智代さん, 中垣内智代美さん, 中村真希さん, 12, 1057.